

教 具 名	オーシャンドラムもどき ドン・ブラコ
対象児童生徒	訪問教育学級ベッドサイド学習の児童生徒
制作のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ ベッドサイド学習のみの児童生徒に、季節感（主に夏・海辺等）を疑似体験させるための効果音を聴かせるためのものである。
使用法及び 効果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 缶を使った試作品は、音質が固かったので逆さにして透明プラスチックのふた部分を底にすると音色が柔らかくなった。しかし大雨の雨音のようである。 ○ 二回目の紙箱製は、容量が大きく響きやすく、音色も良かった。 ○ 児童生徒は「おや？」という様子で聴き入っていた。
作り方	<p>材料・・・大豆・空き箱や空き缶・プラスチックふた</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 箱や缶に大豆を適量入れてふたをする。 ○ とぎれないようゆっくり回し、海に似た音を楽しむ。
使用に際しての 留意点 その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師が手で持ちやすい大きさにする。 ○ 音がスムーズに流れるように動かすため、円形の容器を用いる。（安全面でも大切） ○ 大きさや材質を変え、音色に変化をつける。 ○ 中に入れる大豆の量を適量にする。
教材・教具写真	